



学校だより よつわ

教育目標「進んで学び 生き生きと活動する子ども」

柏崎市立田尻小学校 No. 8 (R8. 1. 27)

田尻小ホームページ : <https://www.kenet.ed.jp/tajiri/tayori/>



田尻小学校 創立 65 年目に向かって ～田尻のマーク 四りんの輪～

校長 ○○ ○○

新年あけまして、おめでとうございます。ご挨拶が遅れましたが、田尻地区の皆様のご健康とご多幸をお祈りすると共に、本年も田尻小学校の教育活動へのご支援をお願い申し上げます。

年頭にあたり、田尻小学校及びよつわっ子の益々の発展と活躍を目指すと共に、教育目標である「進んで学び 生き生きと活動する子ども」の育成に職員一同力を合わせ尽力してまいりたいと思います。令和 8 年がその具現の年となるよう邁進したいと思います。そして、令和 8 年度は創立 65 周年にあたる年となります。大きな記念行事は 10 年区切りとなりますが、4 校が統合して 65 年の歴史を振り返ることも大いに意義あることと思ひ、記念誌やよつわ文集創刊号を開いてみました。

今はよつわ文集は作成していませんが、当時の児童の思いや様子を知る上でとても貴重です。創刊号は 1971 年 3 月 20 日に発行されていました。今から 54 年前となります。5 年生の女兒の作文「バス通学」では、鳥越からの通学が、その年度の 12 月からバス通学になったと記載がありました。公民館の入口が集合場所だったようで、地域の大人が児童の寒さを思い、入口を補強してくれたことに感謝の言葉が書かれていました。また、バス通学が認められないでいる安田の高学年、下軽井川や上軽井川、佐藤池地区の児童も同じように遠いのに、私ばかりバスに乗って悪いような気がする、と気持ちを記載していました。周りへの感謝の気持ち、周りを思いやる優しい気持ちが感じられる作文でした。54 年前の作文から今のよつわっ子にも育てたい心のヒントをいただきました。

創立 50 周年記念誌を見ていると、今は全校で歌う機会がなく、教師も児童も歌うことができない「よつわ会のうた」の楽譜と歌詞が載っていました。私が注目したのは、歌詞です。

よつわ会のうた

一 田尻のマーク 四りんの輪
かたく結んで われらのマーク
夢も大きく 未来にかけて
君も私も よつわ会

二 田尻のマーク 四りんの輪
まるくかたらい われらのマーク
心はればれ 明日への希望
君も私も よつわ会

四りんの輪とは、昭和 37 年に統合することになった「安田小学校」「田尻小学校」「平井小学校」「鏡里小学校」の 4 つの学校を指しています。その歴史をしっかりと引き継ごうとする気持ちがこの歌詞から伝わってきます。田尻小学校のマークは 4 つの輪であることを忘れないでいたい、そのために児童にもその歴史をしっかりと伝えたいと思いました。そして、4 つの輪は固く結ばれ、丸くなって互いの考えを受け止めて話し合っているような様子の歌詞を授業や児童会活動の中で具現化するように進めてまいりたいと思いました。新しい年、目標を立て、児童と共に一步一步進んで参ります。